

Special ● 第3期行財政経営計画には、どんなことが書いてあるの？

■ 44の施策と目標数値を示した124の単位施策で構成

今回策定した第3期行財政経営計画は、44の「施策」と124の「単位施策」で構成されています。

「施策」には、政策を実現するために取り組むべき事項が記載されています。その施策を推進するための「単位施策」では、それぞれ成果指標を設定し、計画終了年度(平成27年度)の目標数値を明示しています。

第3期行財政経営計画では、5つの「政策の柱」と「構想の推進のために」に次のような施策が位置付けられています。

政策の柱 》 人と文化を育むまちづくり

- 生涯学習の推進
- 学びの場の充実
- 子どもを育てやすい環境づくり
- 子どもの教育の充実
- 生涯スポーツの推進
- みんなでまもり、育てる青少年の健全育成
- 文化財の保護・保存・継承・活用
- 文化活動の促進



単位施策:地域における学習活動の推進
 例 成果指標:学習活動への年間参加者数
 現状値(平成22年度)44万5,209人⇒目標値(平成27年度)52万人

政策の柱 》 環境と共生するまちづくり

- ごみ減量活動の推進
- 地球温暖化防止活動の推進
- 緑豊かな自然と共生したまちづくり
- 生活排水対策の推進
- 良好な生活環境の確保



単位施策:地球温暖化防止啓発活動の推進
 例 成果指標:環境出前講座・イベント参加者数
 現状値(平成22年度)1,850人⇒目標値(平成27年度)2,000人

政策の柱 》 誰もが暮らしやすいまちづくり

- 福祉サービスの充実
- 労働環境の充実
- 健康づくりの推進
- 医療体制・制度の充実
- 平等で平和な社会の実現
- 共生社会の実現
- 男女共同参画社会の実現



単位施策:健康診査の推進
 例 成果指標:健康診査、検診、予防接種の受診者数
 現状値(平成22年度)13万6,681人⇒目標値(平成27年度)15万9,600人

「みんなで築く鈴鹿夢プラン」を読んでみよう!

冊子で読む

- ➡ 企画課(市役所6階)、地区市民センター、公民館、図書館で閲覧ができます。
企画課では、冊子を貸し出しています(2週間)。

インターネットで読む

- ➡ 鈴鹿市ホームページに掲載しています。
トップページ>行政ガイド>計画・財政・施策>計画
<http://www.city.suzuka.lg.jp/gyosei/plan/keikaku/index.html>

■ 問合せ 企画課 ☎ 382-9038 📠 382-9040 ✉ kikaku@city.suzuka.lg.jp

政策の柱 》 いきいきとした地域と活力を生み出すまちづくり

- 人・物がスムーズに行き交う交通網の充実
- 経済活動が活発化する市街地の創造
- 情報通信インフラの活用と次世代への対応
- 生活の快適性・利便性の向上
- 景観に配慮しつつ個性を活かした計画的なまちづくり
- 蓄積された知識と技術の活用による競争力の向上
- 持続的で安定した経営基盤づくり
- 新ビジネスの創造と産業の振興
- 豊かな自然と観光資源の活用



例 単位施策:観光資源の充実
成果指標:観光客入込客数
現状値(平成22年度)453万人→目標値(平成27年度)500万人

政策の柱 》 安全で安心できるまちづくり

- 防災対策の推進
- 地震災害対策の推進
- 交通安全対策の推進
- 防火・防犯対策の推進
- 上水道の安定供給
- 浸水・治水対策の推進
- 消防力の強化
- 建築物の安全性確保
- 救急・救命対策の推進
- 相談機能の拡充



例 単位施策:消防体制の充実強化
成果指標:消防車の平均到着時間
現状値(平成22年度)10.5分→目標値(平成27年度)10.0分

構想の推進のために

- 市民参加が活発なまちづくり
- 市民との情報共有の推進
- 自治力の強化
- 効果的・効率的な行政経営
- 適正な事務運営



例

単位施策:事務の効率化
と行政コストの削減
成果指標:職員数
現状値(平成22年度)
1,452人→
目標値(平成27年度)
1,418人